

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年6月29日
【会社名】	雪印メグミルク株式会社
【英訳名】	MEGMILK SNOW BRAND Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中野 吉晴
【最高財務責任者の役職氏名】	該当する事項はありません。
【本店の所在の場所】	札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
【縦覧に供する場所】	雪印メグミルク株式会社東京本社 (東京都新宿区本塩町13番地) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1)

## 1【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

当社代表取締役社長中野吉晴は、当社の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の設定について(意見書)」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用し、当社の財務報告における記載内容の適正性を担保するとともに、その信頼性を確保しております。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものであります。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性があります。

## 2【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

当社代表取締役社長中野吉晴は、当事業年度の末日である平成23年3月31日を基準日とし、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠して、当社の財務報告に係る内部統制の評価を実施いたしました。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制(全社的な内部統制)の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定いたしました。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行いました。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社並びに連結子会社及び持分法適用会社について、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を評価の対象といたしました。

財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制(全社的な内部統制)及び決算・財務報告プロセス統制の評価範囲は、財務報告に対する金額的影響もしくは質的影響の重要性が高い会社である、雪印メグミルク(株)、日本ミルクコミュニティ(株)、雪印乳業(株)、(株)エスアイシステム、雪印種苗(株)、ピーンスターク・スノー(株)、三和流通産業(株)、チェスコ(株)、八ヶ岳乳業(株)、(株)クレスコ、いばらく乳業(株)、直販配送(株)の12社を評価の対象とし、評価対象となる内部統制全体を適切に理解及び分析した上で、関係者への質問、記録の検証等の手続きを実施することにより、内部統制の整備及び運用状況が業務プロセスに係る内部統制に及ぼす影響の程度を評価いたしました。なお、金額的及び質的重要性の観点から僅少であると判断した関係会社は、全社的な内部統制の評価範囲に含めておりません。

業務プロセス統制については、上記対象会社のうち連結売上高の金額を合算していき、連結売上高の概ね2/3を超え、財務報告に対する金額的影響もしくは質的影響の重要性が高い会社である、雪印メグミルク(株)、日本ミルクコミュニティ(株)、雪印乳業(株)、(株)エスアイシステム、雪印種苗(株)、ピーンスターク・スノー(株)、三和流通産業(株)、チェスコ(株)の8社を選定し、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として、売上高、売掛金、売上原価、及びたな卸資産に至る業務プロセスを評価の対象といたしました。さらに、財務報告への影響を勘案して、重要性の大きい業務プロセスについては、個別に評価の対象に追加いたしました。

評価の対象とした業務プロセスについては、それぞれのプロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を選定し、当該内部統制に係る適切な担当者へのヒアリング、関連資料の閲覧、内部統制の実施記録の検証等の手続きを実施することにより、当該統制上の要点の整備及び運用状況を評価いたしました。

## 3【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当社代表取締役社長中野吉晴は、平成23年3月31日現在における当社の財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

## 4【付記事項】

財務報告に係る内部統制の有効性の評価に重要な影響を及ぼす後発事象等はありません。

## 5【特記事項】

特記すべき事項はありません。